

リポート 東構協

1993年 7月 1日

第 1 号

発行 東京鉄構工業協同組合
〒104 東京都中央区八丁堀3-9-5 KSEビル6階
TEL 03 (5566) 1 5 9 5
FAX 03 (5566) 1 5 9 7



第7回通常総会の会場風景と懇親パーティー(鉄鋼会館)



事業推進に協力を

理事長 金子 升一

組合員の皆様には、公私共に大変お忙しい毎日かと思えます。

昨年度はカンボジア UNTAC 活動、地球環境対策、ロシア民主化支援等々、世界情勢が変化していく中で、我が国の役割分担も大きくなった年でもありました。

一方、国内経済ではバブル経済の破綻による不景気が予想をはるかに超え、産業界は深刻な事態に置かれたままです。株価上昇の機運、政府の総合経済対策の実施等

多少の動きが見られますものの、経済の低迷はまだ続きそうです。

このような厳しい環境の中で我々業界を見ますと、バブル時代の旺盛な設備投資により生産量は増大、全構連構成員数も昭和40年代後半から50年代前半の会員数の約4割増の4,000社となりました。それだけ認定制度が世の中に認められたと考えれば良いのですが、残念ながら昨今の受注単価を見ると10年前に戻った感じでありませ

半面、お得意様からは完全な検査実施と品質確保が要望されております。組合員各位の皆様には、当組合の事業へのご協力のお願いと同時に組合員間の交流をなお一層強化致す所存です。この不況が良い勉強の期間であると考え、得意先の要望に応えるべく鉄構技術の習得に心掛け、技術者育成と法に定められた時短推進に積極的に取り組んでいきましょう。

(那須ストラクチャー工業専務)



委員長
奥田 隆

この度、装いを新たに「レポート東構協」が発刊されますことを心からお祝い申し上げます。

平素は、組合共済事業に御理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

特に92年度共同購買手数料収入は950万円弱の収益となり、組合事業の安定収益事業の柱の1つに入ることが出来ました。今年度以降も活動方針として、各ブロックを通してPRに努めますので、組合員各位の一層のご利用をお願い致します。

また、皆様の新しい企画、要望



委員長
中川 弘喜

この1年間のめまぐるしい景気の移り変わりは、バブルの後遺症昭和61年4月に発足した当組合は、年とともに盛況を呈しております。この7年間で組合員数が倍増し、組合の正味財産は4倍増となっております。

また、それに伴って平成元年5月には、役員の数増を4名増やして24名とし、同時に副理事長を1名増やして4名と致しました。

近年は我々ファブ業界も「品質保証」の波にもまれて、多くの課

技術教育事業委員会

大きな変化に直面している今日、私達東構協の会員は、いかに事態に対処していけば良いのでしょうか。第1は情報の交換と分析が必要であり、第2は製品の品質保証と同時に、適正価格の確保にあると思っています。

技術教育事業委員会の仕事は、後者の考えを実現していくことで

あり、具体的には、検査パトロールの年2回実施と、検査制度実施のための講習会、勉強会の開催を2本の柱にしたいと考えております。

昨年は地区長さん、各技術指導委員の皆様方の精力的なご活躍で地区活動は成果を挙げて参りましたが、今年はより一層充実して私達業界の“社会的地位向上”を期したいと願っております。

(叶産業(株)会長)

資材共済事業委員会

等がございますれば地区会、組合事務局への申し出をお待ちしております。なお、各種団体保険、自動車保険等も扱っていますのでご利用下さい。

東構協のメンバーも92年度末までに121社に増え、組合活動の一層の飛躍を期待する次第です。今



委員長
辻川 幸四郎

後共よろしくご支援の程、お願い致します。(株)辻川鉄工所社長)

注競争は、直接的に鉄骨業界の価格競争につながり、大きなダメージを受けているのが実情です。

需要が少なくなれば供給を調整し得るシステムを整備して、品質を確保するための価格を維持出来ると言う状況を何とか実現しないと、いつまで経っても我々業界の安定成長は望めません。このために微力を尽くす所存です。

(川岸工業(株)取締役)

経営対策委員会

とはいえ、想像をはるかに超えるものがあります。

従来のように、不景気になると経済基盤の大きい東京に集中し、東京が草刈場となって、好むと好まざるとにかかわらず、価格変動の主役とならざるをえません。

総合建設業界の物件に対する受

総務財務広報委員会

題を解決していかねばなりません。

当委員会と致しましては、それらの諸活動が円滑に行われますように、そしてその結果を組合員の皆様方に正確にご理解して頂けますように、総務では内規の整備、財務では安定した財政基盤作りを重点に行ってまいりますので、皆



委員長
吉田 増男

様方のご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。(大萩工業(株)社長)

〈東構協に寄す〉

“清く、明るく、正しく”この言葉は昨今叫ばれている品質適正化の目標となる大切な格言(?)の1つと考えていい。

東構協が現在実施しているパトロール制は、工場審査を補遺するものとして極めて適切な対処であると高く評価したい。鉄骨加工工場認定制度も約15年。本当に定着してきた感の強い今日この頃である。

マスコミの報道をみると、最近特に青年部会の活動に目ざましいものがあり、組合の基盤に強い絆が構成されてきているものと、誠にご同慶の至りに耐えない。

冒頭の「清・明・正」は、この



審査委員長
北後 寿

乱れがひどくなった世の中を生き抜いていくため、学生生活かくあるべしと、今年の新入生に与えた言葉からの抜萃である。同時に、これが、あの可憐な(関西人若者の憧れの的である!!)宝塚少女歌劇団育成学校の校訓であることを、最近知った。それ故、いわく付きの佳き言葉と自讃して披露した次第である。

建設省の通達については、前述したような東構協の強い強い意志

審査委員メンバー <small>(敬称略・順不同)</small>	
委員長	北後 寿(日本工業大学)
	村内 明(日本大学)
	照沼 弘(㈱久米設計)
	内田 三雄(㈱日建設計)
	田極 義明(東京都)
	吉沢 昌芳(㈱石本建築事務所)

と行動が、自ら解決を与えていくものと確信している。そして堅実に縮減化傾向にある業界事情に対しては、全体の結束と健全な経営、技術力の向上によって逞しく乗り切っていただきたい。

皆様の今後の活動に大きな期待を寄せるものである。(日本工業大学工学部建築学科教授)

ために、西地区としても出来るだけ活発に活動してまいりたいと思いますので、皆様からも組合活動活性化のご提案をどしどしお願い致します。(松田鋼業(株)社長)

地区長あいさつ

松本 英一 (東地区)



東地区長を担当して1年経った。この間に経験した検査パトロールについて一言。本来、品質とか技術とか言うものは、一品生産をする者にとっては特に重要な財産であるから、その製品には特徴が在って当然だと考える。各ファブの努力は勿論だが、発注者側もその辺を研究して特徴を生かしたほうが面白いし、品質改善の早道だと思った。(松本工業(株)社長)

武本 侃 (南地区)

鍛冶屋という職業は、古くから社会の全階層の人々が必要とする鉄具を素材から鍛練し、研ぎあげ



た完成品を供給する工人として重用されてきた。維新後の工業技術の急激な導入にも順応してきたが、溶接構造時代になった今日、鋸接合時代までの特殊職業が持つ有利性はなくなったようである。主体性を構築したいものだ。(㈱飯田製作所社長)

松田 清明 (西地区)



東構協西地区は、現在(総会時)45社の大所帯になりました。工場巡回パトロールでは、ご協力誠にありがとうございました。組合員各位の発展と相互の信頼を深める

木崎 康允 (北地区)



工場を巡回してみると、不況下でさえ技能者の採用に苦慮している。品質確保にはグレードに関係なく有能な人材が必要であるが、ライセンスを得るため人・物・金・時間を私達の工場ではどれだけかけているだろうか。品質要求は価格に関係なく来る。コスト「競争」と「値下げ」とは違う。良い意味で「技術向上」をめざすため競い努力している工場を活かしていく義務が我々にあると感じる。

(㈱コバ建常務)

物件申告制度について

中川 弘喜

建設省通達第349号の“鉄骨造建築物の品質適正化について”に対して、全国鉄構工業連合会（全構連）ではこれを強力に推進することで、次のような対処方法を考えています。

経営近代化委員会を設置する。

- (1)物件報告制度の推進
- (2)品質管理パトロール
- (3)協議会の運営

物件報告は見積引合時にすみやかに届出を行い、正しい数量、価格の検討をして、不当販売の防止を図るものです。

見積時に届出をし受注したもののみを実績とし、これを工場認定時の実績と照会して、届出されていないものはこれを認めない。

30㎡以上の物件を東構協へ届出すると、200㎡以上は関東支部（1

都9県）の総括取扱県へ自動的に連絡され、そのうち500㎡以上は自動的に全構連へ連絡されるシステムで、関東支部は東京が総括取扱となります。

情報処理されたものは、各都県へ戻されます。

このようなシステムの中で見積検討する場合大切なことは、見積様式を整備しておくことです。工事の内容及び規模と企業のグレードによって、いくつかのタイプが望まれます。関東支部は2つのタイプを作製しました。

品質適正化を実現するには、見積時に適正な内容を表現しておくことがまず第1歩で、次に正しい原価を把握されることが、最も重要な課題となります。

経営近代化を促進するには、構

成員すべてがためまず努力研鑽していかななくてはならないと痛感致します。

我々が外部へ向かって要請する事項として

- (イ)雇用調整助成金の指定業種申請
 - (ロ)不当に低い請負代金の禁止（建設業法第19条の3）
 - (ハ)商社に対する安値受注回避の協力要請
- などがあります。

また、自らの問題として、生産力調整のシステムを構築すること等、多くの難問が山積しております。我々は出来ることからひとつひとつ積み上げて、品質確保と経営安定のために努力していく所存ですが、なによりも構成員全員の協力が望まれるところです。

（経営対策委員長）



数日前、私はある目的を持って御茶の水のカザルスホールへ出か

て、8,000円の入場券を買っていただいた次第である。そこには日本におけるチェロの第1人者、堤剛氏の姿も見えた。私は期待通りの感動を抱きながら帰宅した。

私は、自分が主催するパーティーで、同じ組曲の1番の演奏を新

雑感

自分がほんとうに感じた事を情熱をもって伝えられるか、相手の事を十分理解した上で相手の身になって話せるか、人が感動するだけの知識、技能を持つかのいずれかである。それには常日頃から地道

「青年部の諸君に望む」

小林 昭一（東構協前理事長）

けた。チェロ奏者としては現在、世界のトップの座に居る米国在住のハンガリー人、ヤーノシュ・シュタルケルの演奏会である。4曲演奏する中の1曲（バッハの無伴奏チェロ組曲第3番）が聞きたく

雑感

星日響のチェロ首席奏者に依頼しており、演奏の後で参加者がいかに感動してくれるかは、主催者である私の説明にかかっていると思ひ、勉強を兼ねてシュタルケルを聴きに行ったわけだ。

人に感動を与えるという事は、

に勉強を積み重ねて、人に感動を与えられる様な立派な素養を持った人に育っていなければならない。

今後の経営を背負っていく青年部の諸君に、ぜひ心がけていただきたい事と思ひ、雑記いたしました。（弥生建設工業(株)社長）

＝通常総会報告＝

吉田 増男

93年度の通常総会は、5月31日午後3時から鉄鋼会館にて開催されました。当日が月末日ということ

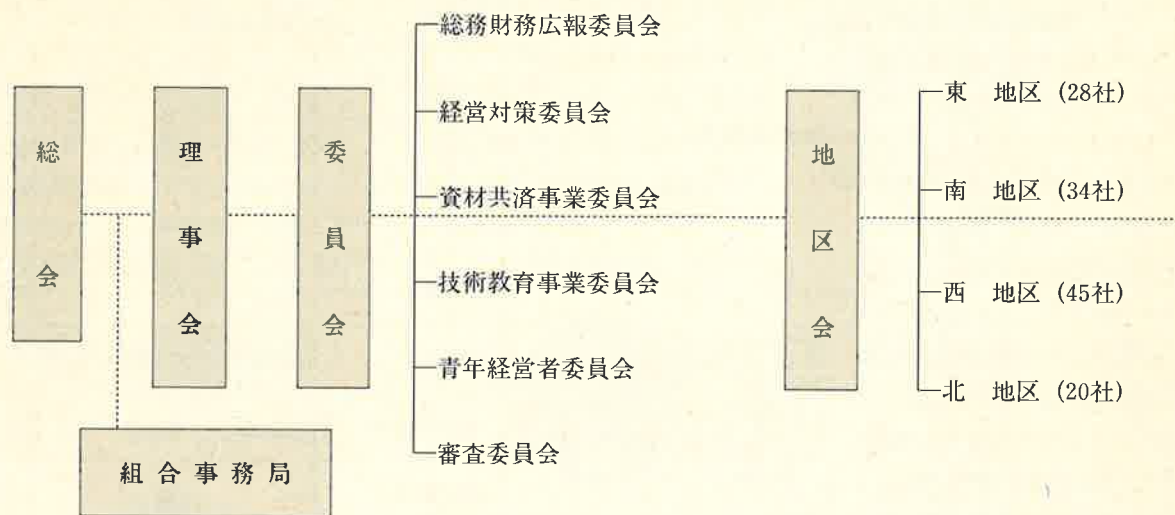
にもかかわらず、出席組合員67社に賛助会員25社が加わり、盛会に終わりました。特に今回は役員の改選(任期2年)時期に当たりましたが、従来通り選考委員会による指名推薦方法により、理事22名、監事2名が推挙され承認されました。また同時に、新役員による理事

会を開き、代表理事(理事長)及び副理事長4名を再選致しました。

なお、議案審議とは別に前年度新入会会社11社の紹介、新規認定取得者へ認定証授与及び共済事業貢献者の表彰等が行われました事をつけ加えて報告と致します。

(総務財務広報委員長)

東京鉄構工業協同組合・組織図



(93年5月現在)

93年度東構協関連主要スケジュール

93年 4	・製作要領書作り方説明会(組合事務所)	10	・鉄骨製作管理技術者事前強化講習会=(未定) ・鉄骨製作管理技術者試験(23日、全国一斉)
5	・通常総会(鉄鋼会館) ・ミルシートアテスター講習会①(鉄鋼会館) ・第7次3回目工場認定説明会(組合事務所)	11	・検査技術者超音波実技講習会=全構連(川崎溶接センター、25~27日試験)
6	・WES受検者事前強化講習会(愛知産業) ・ミルシートアテスター講習会②(鉄鋼会館)	12	・検査技術者精度実技講習会=全構連(川崎溶接センター、17~20日試験) ・認定工場審査開始
7	・検査技術者学科試験(全国一斉) ・UT講習会(未定)	94年 1	・新年会 ・93年度第2回認定工場検査パトロール開始
8	・第7次3回目工場認定申請書届け出=Hグレード締切り ・93年度第1回認定工場検査パトロール開始	2	・検査技術者合格発表 ・鉄骨製作管理技術者合格発表 ・認定工場内定
9	・鉄骨製作管理技術者講習会=全構連 ・第7次3回目認定申請書届け出=M.R.J締切り ・認定申請工場調査開始	3	・検査技術者継続資格者講習会=全構連

はばだけ!! 青年経営者委員会



積極活動を

幹事長 鈴木 二

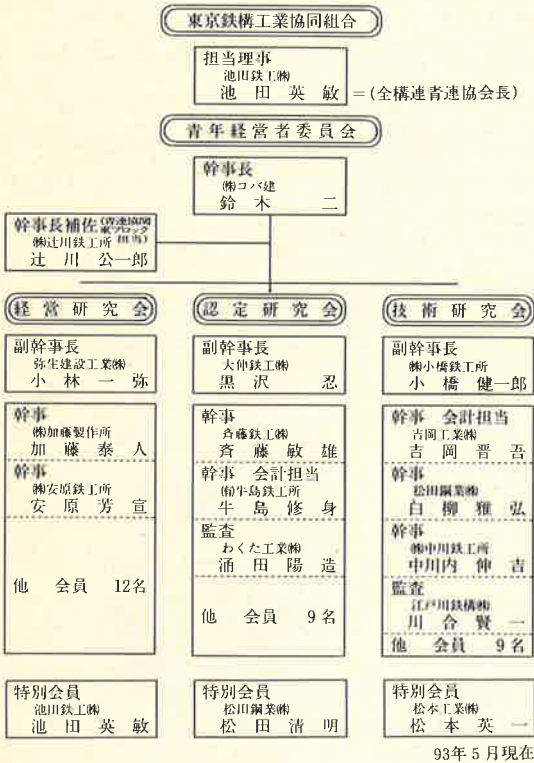
景気停滞の中、特にファブリケーター業界を取り巻く環境は非常に厳しい時世であります。この様な状況のもとで、リポート東構協の発刊は、大変心強く、また、期待している1人でございます。

21世紀に向け飛翔する若手経営者、後継者等で構成する青年経営者委員会幹事長としては、いささか役不足ではございますが、青

連協の池田会長、辻川前幹事長はじめ皆様のご協力を得まして、この大役を務めさせていただきます。経営研究会、技術研究会、認定研究会、この3研究会を中心に積極的な活動を致しまして、相互の交流をより深め、自らの資質向上をめざし、微力ながら当委員会のために、努力致す所存でございます。

(コバ建取締役)

青年経営者委員会・組織図



93年度事業計画

番号	内 容	実施予定月日	実施予定場所	担当
1	講演会	5月	愛知産業館3F	経営
2	検査パトロールの対応	6月	未定	認定
3	UT講習会 その1	7月	未定	技術
4	鉄構技術展見学	8月5日～8日	東京国際貿易センター	経営
5	同業者工場見学会	9月	長野県	技術
6	書類の書き方	10月	未定	認定
7	福島県青年部交流会	11月	福島県	経営
8	忘年会	12月	未定	経営
9	ゼネコン研究所見学会	1月	鹿島建設	技術
10	UT講習会 その2	2月	未定	技術

「心の友」

池田 英敏



カーテンの隙間から射し込む陽差し。まだまだどろみの中から起きあがれない自分に興奮を感じる。

本日「全構連青連協第2回通常総会」新たな出発その日である。設立1年を経過、諸先輩、関係者の皆様の御支援により全国9支部

の運営委員会が設立され、活発な事業活動が展開されつつあります。設立準備委員会の期間も含め約3年間、各県の青年部代表として、率先垂範される部会長の話される一言一言に気魄がひしひしと感じられる。最初は多少の恥じらい、戸惑い

ながらも、回数を重ねるごとに和気あいあいと打ち解けられる今日です。今、「心の友」として、なくてはならぬ人達です。東奔西走する青年部の皆様のひたむきな熱意に頭がさがる思いがします。

これからも出会いを大切に常に誠実で謙虚さを失わず、自己に厳しい人生を通して友と語りて行きたい。なぜなら、止まっていると時勢が、自分を追い越してしまうから。(青年部担当理事、青連協会長)

東京鉄構工業協同組合 賛助会員①

登録No.	会 社 名	〒	本 社 ・ 所 在 地	T E L	取 扱 主 商 品
			東京都内営業所所在地		
01	大日本塗料(株)	144	東京都大田区蒲田5-13-23 蒲田シティビル	03-5710-4501	塗料全般
02	大同生命保険相互会社	101	東京都千代田区神田司町2-6	03-3258-6200	生命保険
03	(株)長谷川パイプ商会	279	千葉県浦安市港31	0473-54-7131	鋼管、軽形、H型、 一般鋼材
04	エヌケーケー トレーディング(株)	104 104	東京都中央区日本橋久松町4-4(糸重ビル内)	03-3660-1561	鋼材全般、エクセル ビーム
05	野水鉄興(株)	101	東京都千代田区神田西福田町3	03-3256-0271	一般鋼材、非鉄化成品
06	本多酸素(株)	133 340	東京都江戸川区北小岩2-33-19 千葉県八潮市大字木曾根字下1218-1	03-3658-2121 0489-95-9151	高圧ガス、溶接材料
07	(株)東京ネジ製作所	124	東京都葛飾区西新小岩5-3-18	03-3696-6661	高張力ボルト他
08	東京インスペクション(株)	112	東京都文京区本駒込5-73-3 駒込SKビル	03-3946-8867 048-822-6116	非破壊検査
09	(株)茗和検査	276	千葉県八千代市上高野1082	0474-85-8990	非破壊検査
10	成田計量検査(株)	286 -02	千葉県印旛郡富里町七栄108-8	0476-92-7200	非破壊検査
11	東日本工業検査(株)	263	千葉県千葉市稲毛区長沼町247-45	043-286-1173	非破壊検査
12	(株)ヤマヤ技研	300 -11	茨城県稲敷郡河見町荒川本郷 1371-17	0298-42-7557	非破壊検査
13	関東システム工業(株)	175	東京都板橋区成増3-29-8	03-3976-0825	変圧器類、省エネパッ ク装置(指月)
14	ニチコン(株)東京支店	604 143	京都府京都市中京区御池通烏丸東入上原ビル3F 東京都大田区大森北1-6-8東仲2大森ビル5F	075-231-8461 03-5493-3611	力率改善装置、 各種コンデンサ
15	愛知産業(株)	141	東京都品川区北品川5-5-12	03-3447-0201	各種溶接機器、溶接用 ワイヤー他、溶接関連機器他
16	(株)鈴木商館	102	東京都千代田区麴町3-1	03-3265-5221	高圧ガス、容器、空調機器、 メカトロ機器、産業機械、工業
17	丸越機工(株)	144	東京都大田区新蒲田3-15-21	03-3737-0651	機械工具機具、溶接機材、測定 機器、荷役機器、日立ハイベース
18	(株)ダイヘン東京支社	150	東京都渋谷区広尾5-4-12	03-3444-0261	溶接機器及び同省エネ装置、 溶接ロボット、炭酸ガスレー ザー加工装置
19	カネマス(有)	659	兵庫県芦屋市浜風町5-5	0791-31-1733	歯科用貴金属及び付帯材料、 節電型蛍光灯安定器、鉄構工 業用安全皮手袋
20	協和溶材(株)	105	東京都港区芝3-22-11	03-3451-2597	溶材、高圧ガス、検査器具類
21	(株)ドッドウエル ビー・エム・エス	104	東京都中央区銀座1-14-9銀座スワロービル	03-3561-9331	S/F、マスターV、ライナー、ジュ ニア他コンピューター関連機器
22	松下電器産業(株) 東部FA営業所	105 105	東京都港区芝大門1-1-30	03-3438-5067	溶接装置、機器、各種 ロボット
23	石原薬品(株) 東京支店	652 114	兵庫県神戸市兵庫区西柳原町5-26 東京都北区田端新町3-16-4	078-681-4801 03-3810-1621	スパッター付着防止剤 (ユニオン・ノン・スパッター)

事務局訪問



縁の下の力持ち

新井淑夫事務局長=写真のことは、組合員の皆さん、良くご存じのことと思われまますので、今回は10年永年精勤表彰を受けた事務局員・依田須美子(よだ・すみこ)さんのプロフィールを。

東京・大田区の生まれ。昭和58年1月、当組合の前身、東京鉄構工業会へ。組合結成に功のあった故・栗津慶次氏(初代事務局長)の良きパートナーとして屋台骨を支える。栗津局長時代に、女史自



装いも新た、東構協新事務所

ら工場訪問を行った貴重な体験が、現在の仕事に大きく役立っている。

入局以来10年の月日を経た今日、組合員の指導等で東奔西走の現事務局員を補佐。「私が自由に動けるのも依田さんのお蔭」と新井氏。

O型らしく、明るく健康的なキャリアウーマン、趣味はフランス刺繍、旅行そして食べ歩きとか。刺繍で培われた繊細なセンスは事務処理上でも随所に。

屈託のない笑顔で、今後とも学習力旺盛で、風通しの良さをめざす東構協を支えてくれることでしょう。

編集後記

●「リポート東構協」創刊号の誕生は、偶然、皇太子と雅子様のお成婚と同じ様な時期となり、幸先のよい記念すべきものになりましたが、鉄骨業界は、まだ厳しい状況が続くと予想されます。この会報が、組合員の結束と融和に少しでもプラスになる様、広報一同、頑張っていきたいと思えます。(K. O)

●以前「東構協だより」が創刊された。第2号が我々組合員の目に触れる事なく消えていった。今回、広報委員会の一員として期待を胸に「リポート東構協」を送り出す。好不況に拘らず、いつまでも組合員の皆様に読んで頂ける様頑張ります。ご協力を宜しくお願ひ致します。(K. K)

東京鉄構工業協同組合 賛助会員②

登録No	会社名	〒	本社・所在地	TEL	取扱主商品
			東京都内営業所所在地		
24	ダイニッカ(株) 東京支店	104	東京都中央区八丁堀1-9-5	03-3552-3151	建築汎用、重防塗料一般、塗装、防水、建物リフォーム、家具、インテリア商品、化学品
25	エヌ・イー興産(株)	102 144	東京都千代田区九段北1-28 ニイガタ九段ビル3F 東京都大田区蒲田本町1-3-20 新潟鉄工別館1F	03-3288-9555 03-3739-5087	不動産売買、仲介、斡旋、事務用機器器具、備品、消耗品、複写、印刷、リース
26	アメリカンファミリー生命保険会社神田支社	101	東京都千代田区神田須田町H三井協和ビル8F	03-3258-7871	がん保険、介護年金保険、医療保険
27	富士見興業(株)	166	東京都杉並区高円寺南1-27-11	03-3314-5712	溶接材料、工具、鉄骨加工省力機械、産業機械、産業設備機械、各種高圧ガス
28	ダイヤスティール(株)	103	東京都中央区日本橋蛸殻町2-14-5 浜町中ノ橋ビル	03-3639-3421	ベース・パック、一般鋼材
29	AIU 保険会社 青林保険事務所	110	東京都台東区東上野3-18-7 東京建物ビル3F	03-3839-7216	損害保険商品
30	(株) 小の鉄	168 193	東京都杉並区下高井戸2-1-7 ロノプラザ202 東京都八王子市犬目町745	03-3322-5101 0426-54-2611	一般鋼材、コラムH加工販売、住宅機器全般
31	大新技研(株)	859-32 141	長崎県佐世保市広田4-5-5 東京都品川区東五反田1-21-9 ウイスタリア東五反田ビル3F	0956-39-1201 03-5423-5161	CAD/CAMエンジニアリング、ANS、MR鉄骨、D-CADPRO & Bridge